



# 平成29年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年5月15日

上場会社名 株式会社バリューデザイン  
 コード番号 3960 URL <https://valuedesign.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾上 徹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 本多 誠一  
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03(6661)0115

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年6月期第3四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成29年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第3四半期	1,285	11.2	16		44		77	
28年6月期第3四半期	1,156		115		99		93	

(注) 包括利益 29年6月期第3四半期 77百万円 ( %) 28年6月期第3四半期 95百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第3四半期	57.55	
28年6月期第3四半期	82.31	

(注) 当社は、平成28年4月12日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、平成28年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年6月期第3四半期	1,364	796	58.3
28年6月期	976	288	29.5

(参考) 自己資本 29年6月期第3四半期 796百万円 28年6月期 288百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期		0.00		0.00	0.00
29年6月期		0.00			
29年6月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,731	6.1	29		62		108		78.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期3Q	1,452,500 株	28年6月期	1,140,600 株
期末自己株式数	29年6月期3Q	32 株	28年6月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期3Q	1,351,586 株	28年6月期3Q	1,140,600 株

(注) 当社は、平成28年4月12日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、平成28年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

機関投資家・アナリスト向けの説明会は当第3四半期では開催ませんが、決算補足説明資料については、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(修正再表示)	8
追加情報	8
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は雇用・所得改善において改善の兆しが見られ、緩やかな回復基調が続いているものの、新大統領が就任した米国の経済政策による影響や新興国経済の減速懸念等、依然先行きの見えない状況にあります。

当社グループの所属する電子決済市場においては、引き続き政府主導のキャッシュレス化促進に向けた各種政策や検討が進んでいる中、昨年サービスが開始されたApple Payが対応サービスの拡大を続けているほか、店頭において電子決済専用端末の代わりにスマートフォンやタブレットを用いた決済サービスのリリースや導入も相次いでおり、市場環境は引き続き良好な状態が続いております。

こうした電子決済市場の活況を背景に、当社グループの展開する「バリューカードASPサービス」とプリペイドカードサービスも好調な状況が続いております。当第3四半期連結累計期間においては、引き続き従来の磁気カードを用いたプリペイドカードサービスの拡販に努めたほか、スマートフォンアプリを用いた、カードレスプリペイド決済の新サービス「ValueWallet」の開発、発表を行いました。導入企業数並びに店舗数は平成29年3月時点で累計555社から受注、サービス稼働店舗は52,863店舗となっております。ハウスプリペイドカード事業においてはスーパーマーケット・ドラッグストア・飲食チェーンを中心に活発な利用が続いていることにより堅調な成長が続いております。また、ブランドプリペイドカード事業においては当第2四半期に続き、当第3四半期においても新たな提携先(注)によるカード発行を開始しております。

一方、ハウスプリペイドカード事業において、当第3四半期会計期間に見込んでおりました案件のスケジュール変更、及びシステム刷新プロジェクトの大規模化・長期化により営業活動への影響が生じたことによる受注遅れが発生し、売上高及び売上総利益が見込みを下回りました。また、営業・管理部門の増員等が主要因となり販売費および一般管理費は前期より増大いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間においては、売上高1,285,843千円(前年同期比11.2%増)、営業損失16,675千円(前年同期の営業利益115,645千円)、経常損失44,961千円(前年同期の経常利益99,952千円)となり、これに伴う繰延税金資産の一部取り崩し31,100千円もあり、親会社株主に帰属する四半期純損失77,779千円(前年同期の親会社株主に帰属する四半期純利益93,884千円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① ハウスプリペイドカード事業

ハウスプリペイドカード事業においては、大型のスーパーマーケット・ドラッグストア・飲食店などのサービス導入済企業におけるプリペイドカードへの入金・利用が活発に行われており、当第3四半期連結累計期間の取扱高は105,950百万円(前年同期比207.3%)と順調に推移し、システム利用料売上も続伸しております。その一方で、受注済の案件における店舗展開計画の変更等による売上計上の遅れ、及びシステム刷新プロジェクトの大規模化・長期化に伴うシステム開発案件に対応する人員のリソース不足と、新システムへの移行の為の顧客への説明及び調整に営業リソースが割かれたことで受注の遅れが発生し、ハウスプリペイドの初期売上、及び周辺システムの開発案件による売上が減少いたしました。

また、販売費および一般管理費は、国内・海外の営業部門等の増員に伴う人件費と諸経費の増加、システム利用料売上上の伸長に伴う代理店手数料の増加、事業拡大に伴い営業・管理部門へ外部より支援要員を投入した事による業務委託費の発生等の要因により増加いたしました。

この結果、売上高は1,077,822千円(前年同期比2.7%増)、セグメント利益は120,806千円(前年同期比52.2%減)となりました。

## ② ブランドプリペイドカード事業

当セグメントにおいては、当第3四半期においても、既存顧客であるイシュー(カード発行会社)が新たな提携先(注)との協業による新規ブランドプリペイドカードサービスをスタートしているほか、既存のブランドプリペイドカードの取扱高においても引き続き堅調な成長が続いており、当第3四半期連結累計期間の取扱高は39,467百万円(前年同期比169.1%)となっております。

この結果、売上高は208,020千円(前年同期比93.6%増)、セグメント利益は51,622千円(前年同期比425.8%

増)となりました。

(注) 提携先とは、カード発行会社(イシュア)が運営する資金決済サービスを利用して、事業者自らの顧客(会員組織等)に対してプリペイドカード、会員カード等のサービスを行う事業者のことを指します。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて387,811千円増加し、1,364,754千円となりました。これは主として、現金及び預金が311,298千円増加、有形固定資産が96,554千円増加したことによるものです。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて120,159千円減少し、568,486千円となりました。これは主として、未払金が94,067千円減少、買掛金が45,484千円減少したことによるものです。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて507,970千円増加し、796,268千円となりました。これは主として、株式上場に伴う公募増資及び第三者割当増資により資本金が292,686千円、資本剰余金が292,686千円増加したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成28年9月26日に公表いたしました平成29年6月期の連結業績予想の修正を行っております。詳細につきましては、本日公表いたしました「繰延税金資産の取崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	268,920	580,218
受取手形及び売掛金	283,130	250,984
たな卸資産	14,447	6,010
その他	51,734	34,697
貸倒引当金	△9,573	△7,842
流動資産合計	608,659	864,068
固定資産		
有形固定資産	137,083	233,637
無形固定資産		
ソフトウェア	152,235	208,579
その他	20,724	12,295
無形固定資産合計	172,959	220,875
投資その他の資産		
その他	59,466	46,468
貸倒引当金	△1,225	△295
投資その他の資産合計	58,241	46,173
固定資産合計	368,284	500,685
資産合計	976,943	1,364,754

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	109,968	64,484
1年内返済予定の長期借入金	35,880	35,880
未払金	204,754	110,687
未払法人税等	14,157	-
その他	76,389	102,069
流動負債合計	441,150	313,121
固定負債		
長期借入金	224,865	197,955
その他	22,629	57,409
固定負債合計	247,494	255,364
負債合計	688,645	568,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	401,760	694,446
資本剰余金	381,760	674,446
利益剰余金	△496,042	△573,821
自己株式	-	△129
株主資本合計	287,477	794,942
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	820	1,325
その他の包括利益累計額合計	820	1,325
純資産合計	288,298	796,268
負債純資産合計	976,943	1,364,754

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
売上高	1,156,500	1,285,843
売上原価	647,880	771,803
売上総利益	508,619	514,040
販売費及び一般管理費	392,974	530,716
営業利益又は営業損失(△)	115,645	△16,675
営業外収益		
受取利息	55	21
為替差益	-	1,481
その他	126	123
営業外収益合計	181	1,627
営業外費用		
支払利息	11,588	14,614
株式交付費	-	8,414
株式公開費用	-	6,883
為替差損	4,285	-
その他	0	0
営業外費用合計	15,874	29,912
経常利益又は経常損失(△)	99,952	△44,961
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	99,952	△44,961
法人税、住民税及び事業税	5,391	1,717
法人税等調整額	676	31,100
法人税等合計	6,067	32,818
四半期純利益又は四半期純損失(△)	93,884	△77,779
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	93,884	△77,779



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	93,884	△77,779
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	2,021	505
その他の包括利益合計	2,021	505
四半期包括利益	95,905	△77,274
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	95,905	△77,274
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年9月26日に東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。上場にあたり、平成28年9月23日を払込期日とする有償一般募集(ブックビルディング方式による募集)による新株式発行268,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ251,491千円増加しております。また、平成28年10月26日を払込払込期日とする有償第三者割当増資(オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資)による新株式発行43,900株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ41,195千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金は694,446千円、資本剰余金は674,446千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。